

特集 膠原病・ 血管炎

【責任編集】

萩野 昇

帝京大学ちば総合医療センター
第三内科科学講座（血液・リウマチ）

植西 憲達

藤田医科大学医学部
救急総合内科

INTENSIVIST

インテシヴィスト

Vol. 10 No. 4
2018

JSEPTIC

Japanese Society
of Education for
Physicians and
Trainees in
Intensive Care

前書き：Critical Care Rheumatology：慢性炎症性疾患の緊急病態を撃つ……………783

萩野 昇 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科科学講座（血液・リウマチ）

植西 憲達 藤田医科大学医学部 救急総合内科

Part 1. 症候編

1. ICUにおける膠原病・血管炎の疫学：世界各国の研究からみえること……………785

赤澤 賢一郎 湘南藤沢徳洲会病院 呼吸器内科

2. ICUで膠原病・血管炎を診断する：

「関節炎症候群」「抗核抗体関連症候群」「血管炎症候群」の枠組みを意識して疾患を鑑別……………789

中西 研輔 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 腎リウマチ科

金城 光代 沖縄県立中部病院 総合内科

【コラム】検査：自己抗体陽性は診断に直結しない……………799

宮川 一平・大坪 広樹・真弓 俊彦 産業医科大学 救急医学講座

【コラム】病理：病理学的検討でよくわかること、わからないこと……………805

萩野 昇

3. 膠原病・血管炎による中枢神経障害：よりよい神経予後のために……………811

下郡 佳 ときわ会常磐病院 リウマチ・膠原病科

井口 正寛 福島県立医科大学 神経内科学講座

4. 膠原病・血管炎による急性循環不全：破れる・詰まる：

致死的病態に潜む膠原病の疑い方・見つけ方……………827

服部 周平・萩野 昇 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科科学講座（血液・リウマチ）

5. 膠原病・血管炎による呼吸不全：

疾患それ自体によるもの、治療薬によるもの、感染症によるものの3つに分けて考えよ……………841

鍋島 正慶・則末 泰博 東京ベイ浦安・市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門

6. 膠原病・血管炎における腎障害：

ネフロンにおける病変の主座を意識したアプローチ……………851

多賀谷 知輝・梅田 良祐・林 宏樹 藤田医科大学医学部 腎臓内科学

7. 急性四肢壊死：

全身性強皮症、結節性多発動脈炎、抗リン脂質抗体症候群での四肢虚血……………871

田巻 弘道 聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター

【コラム】診断閾値と治療閾値：診断の「ルール」を知り、治療戦略につなげる……………881

萩野 昇

Part 2. 疾患編

1. 関節リウマチの緊急病態：その病態を理解し、致命的な合併症に対処する……………887

花岡 亮輔 上都賀総合病院 リウマチ膠原病内科

2. 全身性エリテマトーデスの緊急病態：

診断から治療へ：エビデンスに基づいた考え方……………897

大岩 寛 広島市立広島市民病院 リウマチ・膠原病科

3. 劇症型抗リン脂質抗体症候群：その概念と治療戦略……………909

萩野 昇

4. 皮膚筋炎/多発筋炎の緊急病態：

自己抗体と炎症性筋疾患との関連から考える……………919

横地 律子・萩野 昇 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科科学講座（血液・リウマチ）

5. 全身性強皮症の緊急病態：

肺動脈性肺高血圧症の診療に各科の連携が必要な理由……………929

伊藤 孝典・土師 陽一郎 大同病院 膠原病・リウマチ内科

6. 大型血管炎の緊急病態：CHCC 2012 の分類から考察する……………943

滝澤 直歩 中部ろうさい病院 内科系診療部門 リウマチ・膠原病科

7. 中型・小型血管炎の緊急病態：血管炎を疑った際のアプローチ方法……………957

田巻 弘道

Part 3. 薬剤・合併症編

1. 膠原病・血管炎の急性期治療：state-of-the-arts 2018：

寛解導入療法の温故知新……………967

鈴木 翔太郎・萩野 昇 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科科学講座（血液・リウマチ）

【コラム】膠原病・血管炎治療薬としてのステロイド：2018年における位置づけ……………980

袁田 正祐 諏訪中央病院 リウマチ膠原病内科

2. ステロイド・免疫抑制剤・生物学的製剤に関連した感染症：

疾患と治療薬から微生物を推測する……………987

竹之内 盛志 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科学講座（血液・リウマチ）

村中 清春 諏訪中央病院 総合診療科/リウマチ膠原病内科/感染症科

【コラム】感染症以外の副作用：ステロイド使用が及ぼす影響……………1002

遠藤 功二 鳥取県立中央病院 総合内科

3. 他疾患によりICU入室した膠原病・血管炎患者の管理：

その病態を理解し、致命的な合併症に対処する……………1011

徳永 健一郎 熊本赤十字病院 リウマチ・膠原病内科

■ Lefor's Cornor

第30回：Vascular Access and Hemodynamic Monitoring Part XI.

Arterial Lines II：Radial Artery Catheter Placement……………1016

Sayaka Kato Tokyo-Kita Medical Center

Alan Kawai Lefor Department of Surgery, Jichi Medical University

■ え？知らないの？血漿分離器……………1020

〈シリーズ構成：森實 雅司 済生会横浜市東部病院 臨床工学部〉

渡邊 恭通 東京大学医学部附属病院 医療機器管理部

■ 港島ICU×ICTカンファレンス

第8回：CRBSI……………1028

栗林 真悠 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

伊藤 次郎 神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科

進藤 達哉・土井 朝子 神戸市立医療センター中央市民病院 感染症科

瀬尾 龍太郎 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

■ 日本集中治療教育研究会（JSEPTIC）

JSEPTIC 簡単アンケート……………1036

第29回：敗血症性ショックに対するステロイド・酸素療法

片岡 惇 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門

■ 集中治療に関する最新厳選20論文……………1042

吉田 英樹 聖マリアンナ医科大学 救急医学

柳井 真知 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

■ 倫理規定……………1050

■ 次号予告……………1051